



koryo 陵 雲 High school

〒031-0011 青森県八戸市田向二丁目2番6号 / 電話 0178-44-3866 / FAX 0178-43-9077
https://koryo-high-school.com / メール koryo@chibagakuen.ac.jp



いよ」などと相手に合わせた声掛けをしながら避難救助活動を行った。幼い子供たちや高齢者らの実際の避難は、困難を極めるかもしれないが、やはり日頃の訓練は大事である。さらに連携を深め、「もしも」の事態に供えて、動き・避難経路の確認ができた訓練となった。



7月2日(木)、隣接する千葉幼稚園、寿楽荘と合同避難訓練を実施した。地震発生後、津波警報が発表されたとの想定で、千葉幼稚園生徒が本校生徒と手を繋いで垂直避難を行った。また、寿楽荘の利用者の方々の避難・救助要請に生徒たちが駆けつけ補助に入った。生徒たちは、寿楽荘の方々には、「大丈夫ですよ」「車椅子、前に進みますね」、園児たちには、「階段あるから気をつけてね」「手を繋いでいるから怖くないよ」など、声掛けをしながら避難救助活動を行った。幼い子供たちや高齢者らの実際の避難は、困難を極めるかもしれないが、やはり日頃の訓練は大事である。さらに連携を深め、「もしも」の事態に供えて、動き・避難経路の確認ができた訓練となった。

合同避難訓練実施

自分たちからできること
自分たちからできること

飾り付けに参加した1年生に位置やコツを教えて和やかな雰囲気の中で行うことができた。設置が終わると、それぞれの願いをのせ、風に揺れる短冊を皆笑顔で見つめたり、写真におさめていた。



6月30日(火) 放課後、保護者らが作成した七夕飾りと生徒たちが書いた短冊の飾り付けを行った。当日は各クラスから集まった有志と保護者が協力して作業を進めた。昨年も手伝いに参加した生徒は手慣れたもので、初めて

七夕飾り

6月29日(月)、八戸警察署生活安全課の森山様を講師にお招きし、全校生徒を対象に「薬物乱用防止講座」を開催した。県内の薬物乱用摘発状況は、全国的な傾向と同様に覚醒剤から大麻へと主流が移行してきているという。講話では、さまざまな種類の薬物や、それらを使用した場合の身体への害を知るとともに青森県内でも未成年による薬物乱用の例があることを教



薬物乱用防止講座実施



た具体的な進路指導や、柔軟な発想での授業づくりは、生徒の視野を大きく広げられるだろう。

7月17日(金)、今年度より本校で教鞭を執っている高島幸喜先生による研究授業が行われた。2年2組で行われた英語の授業は、自身の勉強不足だったと振り返る。いただいた先生方のアドバイスをもちに、さらに勉強しなくてはと持ち前の向上心を見せた。高島先生は看護師・助産師として働いた経験をお持ちで、教科の指導だけでなく、実社会の知識やビジネスマナーを生徒たちに直接伝えられるのが強み。社会人経験を活かした具体的な進路指導や、柔軟な発想での授業づくりは、生徒の視野を大きく広げられるだろう。

研究授業

〇7月4日(土) 向陵 4-1 三農恵拓
〈得点〉3年 堰合 佑多(階上町立階上中学校出身) 2
3年 長谷川 航太(江東区立深川第四中学校出身)
1年 溝口 奏太郎(長者中学校出身)



高田宮杯JFA U18サッカーリーグ2部青森2026
〇6月27日(土) 向陵 0-2 三本木

サッカー試合結果

夏本番

毎年7月31日(金)から8月4日(火)まで開催される三社大祭に向陵生が参加する。皆で声援を送って暑い夏をさらに熱くしよう。
【太鼓部】
7月31日(金)〜8月4日(火)
・淀山車組に笛や太鼓で参加
【徒(かち) 打鼓】
8月1日(土)・3日(月)
・御神輿供奉参加予定
8月2日(日) 14時
・奉納試合
長者山新羅神社・桜の馬場で奉納される騎馬打鼓の合間に行われる徒打鼓。毬杖を使って毬を拾いゴールの毬門に投げ入れる競技。1、2年生10名が参加する。ほとんどが初挑戦で今年は久しぶりに女子生徒も出場する。
【軽音楽部】
8月4日(火) 13時40分
おまつり広場(支庁前広場)

ボランティア活動

6月28日(日)、八戸市庁前広場にて「ボランティア・市民活動フェスティバル2026」地域の魅力を再発見!」が開催された。体験ブース、スタンブラリー、フリーマーケットやフード販売などの企画・運営ボランティアとして2年生2名、3年生7名が参加した。



《生徒感想》

3年 青池 結心(下長中学校出身)

この3年間、さまざまなボランティアに参加してきましたが、ほとんどがイベントの準備などの裏方が中心でした。今回は体験ブースの紹介、スタンブラリーの担当を任せられました。私が担当したのは、災害が発生し避難所開設時の段ボールトイレや段ボールベッドの体験を勧めるコーナーです。組み立ては意外と簡単で、空洞の段ボールの上は、しっかりと寝ていられたと思います。お客様と触れ合うボランティアも楽しくて、またやりたいと思いました。

3年 川村 章博(湊中学校出身)

私は、障害者の支援活動の手伝いをしました。主にバザーを担当し、商品の販売を行ったり、並べる作業をしました。いろいろな地域の方々と交流できたので有意義な活動となりました。

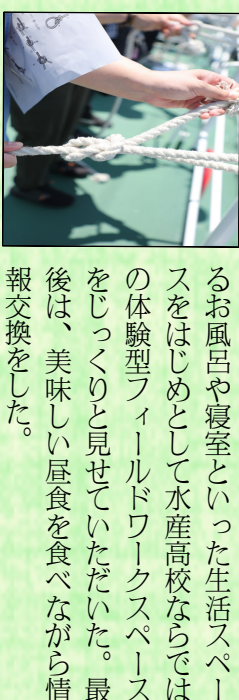
3年 河村 真白(湊中学校出身)

私は、コーヒースタンドで接客を担当しました。コーヒと一緒にクッキーをお勧めすると、お客様が「美味しい」と言って下さり喜んでいました。お客様の声や表情を直接見聞きすることができて、とてもやりがいを感じました。人の喜ぶ姿を見ることは、働く意欲になると思います。今後の就職活動に生かしていきたいと思います。



PTA四校交流会

6月28日(日)、八戸水産高校、三戸高校、名久井農業高校、本校のPTAが交流する四校交流会が行われた。今回は水産高校主催で実習船の青森丸に乗船し、ロープワーク体験や救命浮環ストラップ制作を行った。参加者たちは初めて見る船内の様子や設備に関心が尽きず、質問する姿が多く見られた。海水を使って入るお風呂や寝室といった生活スペースをはじめとして水産高校ならではの体験型フィールドワークスペースをじっくりと見せていただいた。最後は、美味しい昼食を食べながら情報交換をした。



求人事業所説明会

7月9日(木)、八戸プラザホテルにおいて翌春卒業予定の高校生を対象とした「求人事業所説明会」が行われた。本校生徒は、午後の部から参加し各企業のブースを訪れ、仕事内容や企業理念を聞いたり、質問したりと情報収集に努めた。企業による学校への求人申し込みが1日から解禁され就職活動が本格化、売り手市場と言われているが、希望職種に就くためには自身の努力が必要だ。参加した吹切ひかるさん(3年・東中学校出身)は、「面接試験のようなイメージで緊張して参加しましたが、しかし、どの事業所の方々も話しやすく、分かりやすく業務内容を説明して下さったので、リラックスしてお話を伺うことができました。希望職種以外のお話も聞いたことで、進路選択の幅が広がったような気がします」と感想を述べた。



進路ガイダンス



7月10日(金)5・6校時、キッズコーポレーション主催の2、3年生進路ガイダンスを行った。2年生は大学・専門学校説明会に参加し、各学校の学習内容や取得できる資格などをお聞きした。説明を聞く中で、自分の興味や学んだことが社会でどう役立つかを軸に進路先を調べる大切さを学び、毎日の学習の積み重ねが重要だと実感したようだった。3年生は、作文・小論文書き方講座と実践を行った。

【分野】看護学【学校】大学

2年 向井 彩音(根城中学校出身)

お話を伺った大学は、教育方法が独特の少人数制で、大人数が苦手な人や理解を深めたい人に都合が良かったと感じました。どのようなタイプの人が、どの科に多いか知ることができました。また、提出物の期限がシビアだということもお聞きしました。本校の先生方から言われるのとは異なり、外部の方からの情報でしたので、やはり期限を守ることは信用や働くことに繋がっていくのだと強く感じました。良い話だけではなく厳しいことも教えていただいたので、今後の進路研究に繋げていきたいと思います。

【分野】ホテル・ブライダル【学校】専門学校

2年 島守 史恩(大館中学校出身)

ホテルの専門学校の赤点は、六十点以下だと聞きました。

た。専門的なことを学ぶので覚悟を決めていくことが必要で、進路変更が難しいと思いました。しかし、勉強以外は自由な部分もあるので、勉強のことはもちろん、どんな資格が取れるのか、どんな設備があるのかをしっかりと調べていきたいと思います。

【分野】調理・製菓・製パン【学校】専門学校

2年 杉下 菜々美(洋野町立種市中学校出身)

高校を卒業して働くには、今の時期がよいと教えていただきました。専門学校には、地元の人だけではなく他県からの入学者も多いとのことでした。パティシエは専門知識と資格がないと働くことができないそうなので、その分、自分自身のやりがいにも繋がっていくと思います。現在、どこも少子高齢化で人手不足の職場が増えているので、私たちは恵まれており、それを生かせるよう進路選択をしなければならぬと思いました。

【分野】CG・ゲーム・アニメ【学校】専門学校

2年 出町 怜大(白山台中学校出身)

今日のガイダンスでは、3DCGやアニメーションゲームなどのデザインについて教えてもらいました。特に私が興味を持ったのは、デジタルアニメ科に就くことです。二年制のその科は、在学中に一人でアニメを四つ作るそうです。また、制作したアニメで卒業が決まるので、実力重視の世界だと思いました。お話を聞き、努力することが一番大事だと感じました。



講師の方のお話によると、基礎を学ぶ段階で学校を辞めてしまう人もいます。アニメの仕事は才能、そして、努力を続け才能の差を埋められる人にしかできない限られた世界だと思いました。やりたいという思いだけではなく、向き不向きも考えていかなければならないと思いました。

季節の花を楽しむ

「パールのクラデーション」

2年 小出 歩実

(白銀中学校出身)

【季節の花材】

アジサイ／トルコキキョウ
クルクマホワイト／
ラベンダー／オリヅルラン
ギボウシ

